

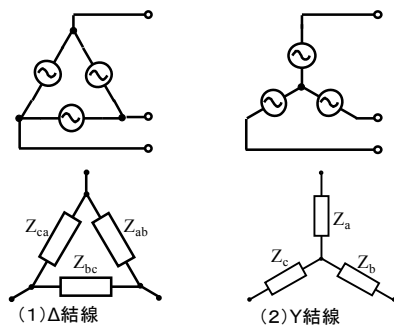
電気回路学III

第2回：平衡三相回路

第2回：平衡三相回路

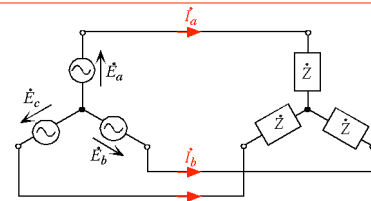
- 対称と平衡
 - 電源（電圧や電流）：“対称”，“非対称”
 - 負荷：“平衡”，“不平衡”
- 三相回路の解法
 - Y結線⇔Δ結線の変換

負荷の結線 ～Δ結線とY結線～



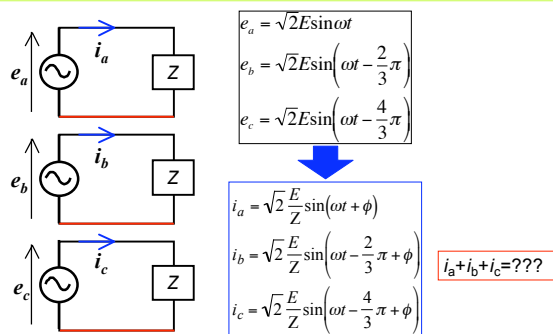
三相回路の解析 ～Y-Y回路～

対称Y形起電力と平衡Y形負荷
 対称Y形起電力：Y結線された起電力で、位相のみ120°ずつ異なる
 平衡Y形負荷：Y結線されたインピーダンスが等しい負荷



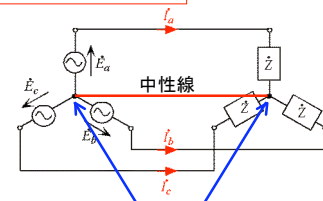
→ 一相分だけ考えればよい。
 （残りの2相は位相のみの考慮でよい）

三相回路の解析 ～Y-Y回路～



三相回路の解析 ～ Y-Y回路を簡単に解くには～

対称Y形起電力と平衡Y形負荷



電源側も負荷側も中性点電位はゼロ ($E_a + E_b + E_c = 0$)
 中性点におけるキルヒホッフの電流則 ($I_a + I_b + I_c = 0$)により
 中性線の電流はゼロ

7 / 19

三相回路の解析

対称Y形起電力と平衡Y形負荷

中性線

$$i_a = \frac{\dot{E}_a}{Z}, i_b = \frac{\dot{E}_b}{Z}, i_c = \frac{\dot{E}_c}{Z}$$

a相
b相
c相

8 / 19

三相回路の解析

対称Y形起電力と平衡Y形負荷（線路インピーダンス考慮）

中性線

$$i_a = \frac{\dot{E}_a}{Z + Z'}, i_b = \frac{\dot{E}_b}{Z + Z'}, i_c = \frac{\dot{E}_c}{Z + Z'}$$

a相
b相
c相

9 / 19

三相回路の解析 ～演習問題～

下図の回路の相電流 i_a, i_b, i_c を求めよ。

10 / 19

三相回路の解析 ～演習問題～

下図の回路の相電流 i_a, i_b, i_c を求めよ。

11 / 19

三相回路の解析

対称Y形起電力と平衡Δ形負荷

解法
その1) 回路方程式をたてる。(位相に注意！)
その2) 負荷をΔ-Y変換し、Y-Y回路に持ち込む
→Δ-Y回路の場合も同様

12 / 19

Y結線とΔ結線の変換 ～負荷の場合～

(1) Y結線 (2) Δ結線

(1)と(2)が等価となるには???

13 / 19

Y結線とΔ結線の等価変換

負荷のΔ→Y変換

ab端子間のインピーダンスは

$$\dot{Z}_{ab-Y} = \dot{Z}_a + \dot{Z}_b$$

$$\dot{Z}_{ab-\Delta} = \frac{\dot{Z}_{ab}(\dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca})}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}$$

$$\dot{Z}_{ab-Y} = \dot{Z}_{ab-\Delta}$$

他の相も同様に

$$\dot{Z}_b + \dot{Z}_c = \frac{\dot{Z}_{bc}(\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{ca})}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}, \dot{Z}_a + \dot{Z}_c = \frac{\dot{Z}_{ca}(\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc})}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}$$

変形して

$$\dot{Z}_a = \frac{\dot{Z}_{ab}\dot{Z}_{ca}}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}, \dot{Z}_b = \frac{\dot{Z}_{ab}\dot{Z}_{bc}}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}, \dot{Z}_c = \frac{\dot{Z}_{bc}\dot{Z}_{ca}}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}$$

14 / 19

Y結線とΔ結線の等価変換

負荷のY→Δ変換

bc端子短絡時のab端子のアドミタンスは

$$\dot{Y}_{ab-\Delta} = \dot{Y}_{ab} + \dot{Y}_{ca}$$

$$\dot{Y}_{ab-Y} = \frac{\dot{Y}_a(\dot{Y}_b + \dot{Y}_c)}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}$$

$$\dot{Y}_{ab-\Delta} = \dot{Y}_{ab-Y}$$

他の相も同様に

$$\dot{Y}_{ab} + \dot{Y}_{bc} = \frac{\dot{Y}_b(\dot{Y}_a + \dot{Y}_c)}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}, \dot{Y}_{bc} + \dot{Y}_{ca} = \frac{\dot{Y}_c(\dot{Y}_a + \dot{Y}_b)}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}$$

変形して

$$\dot{Y}_{ab} = \frac{\dot{Y}_a\dot{Y}_b}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}, \dot{Y}_{bc} = \frac{\dot{Y}_b\dot{Y}_c}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}, \dot{Y}_{ca} = \frac{\dot{Y}_c\dot{Y}_a}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}$$

15 / 19

問題を解くポイント(その1) ～対称電源, 平衡負荷の場合～

1. 基本的な変換

(1) 電源のΔ→Y変換
大きさは $\frac{1}{\sqrt{3}}$ 倍, 位相は $\frac{\pi}{6}$ 遅れ

(2) 電源のY→Δ変換
大きさは $\sqrt{3}$ 倍, 位相は $\frac{\pi}{6}$ 進み

(3) Δ結線された電源の相電流→線電流
大きさは $\sqrt{3}$ 倍, 位相は $\frac{\pi}{6}$ 遅れ

16 / 19

問題を解くポイント(その2) ～対称電源, 平衡負荷の場合～

1. 基本的な変換

(4) 負荷のΔ→Y変換

$$\dot{Z}_a = \frac{\dot{Z}_{ab}\dot{Z}_{ca}}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}, \dot{Z}_b = \frac{\dot{Z}_{ab}\dot{Z}_{bc}}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}, \dot{Z}_c = \frac{\dot{Z}_{bc}\dot{Z}_{ca}}{\dot{Z}_{ab} + \dot{Z}_{bc} + \dot{Z}_{ca}}$$

(5) 負荷のY→Δ変換

$$\dot{Y}_{ab} = \frac{\dot{Y}_a\dot{Y}_b}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}, \dot{Y}_{bc} = \frac{\dot{Y}_b\dot{Y}_c}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}, \dot{Y}_{ca} = \frac{\dot{Y}_c\dot{Y}_a}{\dot{Y}_a + \dot{Y}_b + \dot{Y}_c}$$

17 / 19

問題を解くポイント(その3) ～対称電源, 平衡負荷の場合～

2. 電流, 電圧を求める

(1) Y-Y回路に持ち込む

- ① 電源がΔ結線, 負荷がY結線
→ 電源のΔ→Y変換
- ② 電源がY結線, 負荷がΔ結線
→ 負荷のΔ→Y結線

※ Δ結線の相電流は電流のY→Δ変換

(2) Δ-Δ回路に持ち込む
(1)の逆を行う。

(3) 回路方程式をたてる
どうしても分からない場合はこの方法でも可

18 / 19

三相回路の解析 ～問題～

下図の回路で,

(1) 実効値200[V], 周波数60[Hz], Δ結線の対称三相電源にY結線の平衡三相RL負荷 ($R = 10 [\Omega], L = 10 [\text{mH}]$)を接続した。このとき電流 $I_a, I_b, I_c, I_{ab}, I_{bc}, I_{ca}$ を求めよ。ただし、電源の内部インピーダンスおよび線路上におけるインピーダンスは無視する。

(2) (1)と同じ電源を用い、電源のみをY結線にした。電流 I_a, I_b, I_c を求めよ。

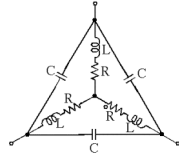
(3) (1)と同じ負荷を用い、負荷のみをΔ結線にした。電流 I_a, I_b, I_c を求めよ。

三相回路の解析

19/19

～問題～

・下図の回路の各相の等価インピーダンスを求めよ。ただし、電源角周波数は ω とする。



・対称Y形起電力の相電圧が200V、平衡Y形負荷の抵抗が 6Ω 、誘導リアクタンスが 8Ω のとき、相電流を求めよ。